

第41回 臨床哲学研究会 (2017.7.29 sat.)

『実践と研究の結び方／ほどき方』

発表者募集 (ワークショップ1枠、個人発表4枠)

「実践しているさまざまを、研究する意義とその方法」について、改めて考える機会をひらきたいと考えています。

下記要綱で発表者を募集いたします。所属・実践分野・研究分野問いませんので、ご応募をお待ちいたしております。

研究会について

- 日時：2017年7月29日(土) 10:30~17:30
- 場所：大阪大学 豊中キャンパス スチューデント・commons
- 主催：大阪大学文学研究科 臨床哲学研究室

募集について

- **募集①：ワークショップ1枠 (1時間30分)**
実践と研究の双方に関わる考察方法に関する参加型ワークショップ。
- **募集②：個人発表4枠 (質疑応答含め45分)**
テーマに直接関連していなくてもよい。共同・個人を問わない。
- 応募先：rinsho@let.osaka-u.ac.jp
- 応募方法：応募者の名前、所属、発表タイトル、ワークショップ／発表の要旨 (500字程度) を上記応募先までメールにて送付。
- 応募〆切：2017年6月30日 17:00



午前の部 (10:30-12:00) : 「実践」と「研究の入り口」ワークショップ (分科会)

身体経験とその現象学的記述

担当：小泉朝未 (臨哲)
気功：柴田登紀子 (神大)

哲学カフェとメタ哲学カフェ

担当：青木健太 (臨哲)

ジャーナリズムと研究

担当：増田弘治
(臨哲／読売新聞)

募集① ワークショップ

1時間30分



午後の部 (13:00-17:30) : 個人発表

募集② 個人発表 4枠程度

質疑応答含め45分

※ 必ずしもテーマと関連していなくてもよい
※ 応募者数によっては分科会形式とさせていただきます

16:40-17:25 堀江剛「臨床哲学フィールドワークマニュアルについて (仮)」